AirBrush

エアブラシの技法を



akvis.com

CONTENTS

- アプリケーションの用途
- Windowsでのインストール
- Macでのインストール
- プログラムの登録
- ライセンス比較
- 操作方法
 - ワークスペース
 - 操作方法
 - エアブラシの技法を
 - キャンバス
 - フレーム
 - テキスト
 - AirBrushプリセット
 - 環境設定
 - バッチ処理
 - 印刷
- 操作例
 - AirBrushのギャラリー
 - オリジナルTシャツをデザイン
- AKVISプログラム

AKVIS AIRBRUSH 6.5 | エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用

AKVIS AirBrushは写真をエアブラシで描いた(ぼかし処理された)絵画に変換するソフトです。

ぼかし処理 は、エアブラシやスプレーガンなどの特殊なツールを使ったペイント技法です。直接テクスチャに触れることがないこの技法では、薄い ストローク、些細ともいえるディテール、ぼかしたエッジを追加できます。処理結果は素晴らしく、たいてい写真のような鮮明な品質と驚くべきリア ル感が得られます。



エアブラシによるぼかし処理の技法は、自由な芸術的表現と多彩な絵の具の利用を可能にします。絵の具には、油絵用絵の具、アクリル絵の 具、グワッシュ絵の具、水彩絵の具、そしてインクも使えます。この技法は非常に一般的になってきているため、この技法を目にする可能性はど こにでもあります。どんなところでもこのペイント技法を使うことができます。車体製造業では良く使われる技法で、車、オートバイ、ヘルメットなど にグラフィックを追加する際に使用します。さらに、携帯電話、コンピュータ、家電製品のデコレーション、Tシャツのデザインやネイルアートの作成 にも利用できます。この技法を使うと、1枚の写真が芸術作品に早変わりします。この技法は、現代美術の新しいトレンドとなりつつあります。こ の技法を使った作品は、これまでにない鮮やかさと詳細度により、仕上がりが素晴らしく、人目を引きます。



AKVIS AirBrush は写真を、まるでエアブラシを使って描いたような、あなただけの芸術作品へと自動的に変換してくれます。 プログラムは 芸術的なフィルタの役割を果たし、写真から絵画への変換パラメータの設定から、スタイリッシュでカラフルなエアブラシ(ぼかし)デザインを作り出 します。特殊なツールを使ったラインやディテールの描画など複雑な手作業はもう必要ありません。AirBrushプリセットから1つ選ぶか、効果の 設定を自由に調整するだけで、プロの芸術家が描いた様な作品に仕上がります。



色を変更する方法は三通りあります: 元の色、2色、5色。元の色範囲を保ちながらの単色画(すべてが単色のシェードになっている)、または 対照的な色のデリケートな濃淡がかかった多色画のどちらかで、フォトリアリスティックな絵を作成することができます。



本プログラムは、独立したプログラム (スタンドアロン) およびフォトエディタ用プラグインの 2 つのバージョンで提供されてます。 プラグイン バー ジョンは AliveColors、Adobe Photoshop、Photoshop Elements、Corel PaintShop Pro などと互換性があります。



ライセンスの種類によってプログラムの機能が異なります。試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類 を選んで購入できます。

インストール

AKVIS AirBrushをWindowsでインストールするには,次の指示に従います。

- exeをダブルクリックします。
- 言語を選択して、[次へ]をクリックして続行します。
- インストールを継続するには、ライセンス合意書を読み、同意する必要があります。ライセンス合意書に同意する場合は、[使用許諾契約の条項に同意します]チェックボックスを選択し、[次へ]をクリックします。

岗 AKVIS AirBru	sh - InstallShield Wizard
	AirBrush
	使用許諾契約
	AKVISライセンス使用許諾契約書
	<u>ユーザへの注意:</u>
	このエンドユーザ ライセンス使用許諾契約書(以下、「本契約」) は法的拘束力を持ちます。ソフトウェア使用前に必ず全体を注意深 くお読みください。本契約は、あなた(ユーザ自身)の製品の使用に ついて定めたものです(以下に示す条件のもと)。AKVIS製品への アクセスは、本契約のすべての条項に同意することによって制限な く楽しむことができるようになります。本契約の最後に、本契約に 同意してインストールを続けるか、同意しないでインストールを中 ビー・ハーバート・コンチャーンを 使用許諾契約の条項に同意します
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

リストから使用しているフォトエディタを選択し、 [次へ]をクリックします。 リストにフォトエディタがない場合は、[Custom Plugins Directory]をクリックで選択し、[変更]からC:\Program Files\Corel\...\Pluginsのような、フォトエディタのプラグインフォルダを選択します。

スタンドアロン版をインストールするには、[Standalone]を選択します。

岗 AKVIS AirBru	sh - InstallShield Wizard
	AirBrush
	SELECT FEATURES TO INSTALL
	Standalone Shortcut on Desktop Plugin Custom Plugins Directory
	インストール先: 変更(<u>C</u>)
2	ヘルプ(<u>H</u>) < 戻る(<u>B</u>) 次へ(N) > キャンセル

• [インストール]をクリックしてAKVIS AirBrushのインストールを開始します。

😸 AKVIS AirBru	sh - InstallShield Wizard
N R	AirBrush
	「インストール」をクリックして、インストールを開始してください。
	インストールの設定を参照したり変更する場合は、「戻る」をクリックしてください。「キャンセル」をクリックすると、ウィザードを終了します。
3	
	< 戻る(B) ③インストール(I) キャンセル
見始されます。	

 インストールが開始されま 	े न ्	
谒 AK	VIS AirBrush - InstallShield Wizard	×
AKVIS	AirBrush AirBrush InstallShield ウィザードは、AKVIS AirBrush をインストールしています。 くお待ちください。 ステータス:	. U(\$6
	4 < 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャン	セル L

インストールが完了しました。
 AKVIS ニュースレターを購読することができます。購読を希望する場合は、メールアドレスを入力してください。

😸 AKVIS AirBru	sh - InstallShield Wizard
NW TO	AirBrush
	InstallShield ウィザードは、AKVIS AirBrush を正常にインストールしました。「 完了」をクリックして、ウィザードを終了してください。
	AKVIS ニュースレターを購読することができます。
	メール アドレスを入力してください。
	✓ Windows Installer のログを表示
5	< 戻る(B) 完了(E) キャンセル

• [完了]をクリックしてセットアップを終了します。

スタンドアロン版のAKVIS AirBrush のインストールが完了すると、[スタート]メニューに[AKVIS -AirBrush]という新しいメニュー、および デスクトップ上にショートカットが作成されます。

AKVIS AirBrush のインストールが完了すると、フォトエディタの [フィルタ]([効果])メニュー内に[AKVIS] > [AirBrush]という新しいメニューが表示されるようになります。

インストール

- 仮想ディスクを開く:
 - akvis-airbrush-app.dmg (AirBrushのスタンドアロン版をインストールする場合)
 - akvis-airbrush-plugin.dmg (Photoshopを使用する場合)
- ライセンス使用許諾契約書を読み、同意する場合は[Agree]をクリックします。



• Finderが開き、[AKVIS AirBrush App]または[AKVIS AirBrush PlugIn]フォルダが表示されます。

000	AKVIS AirBrush	000	AKVIS AirBrush Plugin	
1		1		
AKVIS AirBrush	readme.txt	AKVIS AirBrush	Plugin readme.txt	

• スタンドアロン版をインストールするには、[AKVIS AirBrush App]を[Applications]フォルダにドラッグします。

プラグイン版をインストールするには、[AKVIS AirBrush Plugin]を(フォルダごと)[Plug-Ins]フォルダにドラッグします。

たとえば、Photoshop CC 2019を使用する場合、[AKVIS AirBrush Plugin]フォルダを[Applications/Adobe Photoshop CC 2019/Plug-Ins]に移動します。 Photoshop CC 2018: [Applications/Adobe Photoshop CC 2018/Plug-Ins]。

Photoshop CC 2017: [Applications/Adobe Photoshop CC 2017/Plug-Ins]。 Photoshop CC 2017: [Applications/Adobe Photoshop CC 2017/Plug-Ins]。 Photoshop CC 2015.5: [Library/Application Support/Adobe/Plug-Ins/CC]。 Photoshop CC 2015: [Applications/Adobe Photoshop CC 2015/Plug-Ins]。 Photoshop CS6: [Applications/Adobe Photoshop CS6/Plug-ins]。



AKVIS AirBrush Plugin のインストールが完了すると、フォトエディタの [フィルタ]([効果])メニュー内に[AKVIS] > [AirBrush]と いう新しいメニューが表示されるようになります。

AKVIS製品のアクティベーション方法

注意: この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

インターネット接続環境がない場合、別の方法でのアクティベーション(詳細は「オフライン アクティベーション」を参照してください)も提供しています。

このウィンドウはAKVIS AirBrushを起動すると表示されます。プログラムの実行中に をクリックして開くこともできます。

また、Adobe Photoshopでは、[ヘルプ] > [プラグインについて] > [AirBrush]から(Macでは[Photoshop] > [Plug-Inに ついて] > [AirBrush])から開けます。



ソフトウェアを試しに使う場合は、[無料トライアル]をクリックします。新しいウィンドウが開き、試用可能なライセンスの一覧が表示されます。

ソフトウェアのすべての機能を試用するために、試用版をアクティベートする必要はありません。プログラムを試用期間の10日間、使用するだけ です。

プログラムの機能はライセンスの種類によって異なりますので注意してください。試用期間中にすべての機能を試すことができますので、利用環 境に最適な種類を選んで購入できます。パージョン情報ウィンドウでは、Home(プラグインまたはスタンドアロン)、Deluxe、また はBusinessのいずれかから試用するタイプを選択できます(各ライセンスを選択すると、その下にタイプの特長が簡単に説明されます)。選択 するライセンスによってAKVIS AirBrushで利用できる機能が異なります。

ライセンスの種類やAirBrushのバージョンに関する詳細は、比較表を参照してください。

購入ボタンをクリックすると、購入ページへ移動しますので、プログラムを選択し、アクティベーションすることができます。

購入手続きが完了すると、シリアル番号が電子メールで送信されます。

[パージョン情報]ウィンドウで[アクティペート]をクリックし、アクティベーション処理を開始します。

	アクティベーション
お客様名:	John Smith
シリアル番号:	1 2 3 4 - 5 6 7 8 - 9 0 1 2
	◎ アクティベーション サーバーへの直接接続
	○ 電子メールでリクエストを送信
シリアル番号を	わすれた場合、 <u>ここからレストア</u> できます。
アクティペーショ	ンで問題が生じた場合、 <u>む問合せください</u> 。
<u>HWIDをコピー</u> I	Jati.

お客様名を入力します(プログラムはこの名前で登録されます)。

シリアル番号を入力します。

アクティベーション方法(アクティベーション サーバへの直接接続または電子メール)を指定します。

アクティベーションサーバーへの直接接続:

直接接続を利用して登録を行う方が安全かつ迅速に処理が行えますので、弊社ではその方法を推奨しています。

この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

[アクティペート]ボタンをクリックします。

これでアクティベーションは完了です。

電子メールでリクエストを送信:

メールでのアクティベーションを選択した場合は、受信した電子メールに添付されているAirBrush.licファイルを、このヘルプー番下の「注意」に書かれている場所に置いてください。

インターネット接続環境がない場合、以下の手順でアクティベーションを行ないます。

アクティベーション方法として、メールでのアクティベーションを選択します。お使いのメール プログラムにより、必要な情報が記載され たアクティベーション用メールを作成します。 作成したメールをUSBなどに保存し、インターネットに接続されたコンピュータにデータを移 動させます。

メール内容を変更せずにそのまま送信します。

スクリーンショットを添付しないでください! テキストだけをコピーして、保存してください。

必要な情報は、ソフトウェアのシリアル番号、コンピュータのハードウェアID、お客様名です。

これらの情報を元に、ライセンスファイル(AirBrush.lic)を作成し、返信いたします。

メールでのアクティペーションを選択した場合は、受信した電子メールに添付されているAirBrush.licファイルを以下のフォルダに置いてください。

• Windows Vista, Windows 7, Windows 8, Windows 10の場合:

Users\Public\Documents\AKVIS;

Macの場合:

Users/Shared/AKVIS.

これでアクティベーションは完了です。

既にライセンスをお持ちの場合は、価格の差額を支払いすることで、いつでもアップグレードすることが可能です。[アップグレード]ボタンをクリッ クするとアップグレード処理が開始します(プログラムのアクティベーションが済んでいる場合に[購入]ボタンの代わりに表示されます)。

AKVIS AIRBRUSH 6.5 | エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用

AKVIS AirBrushは、写真をスプレー塗料またはインキをスプレーする特殊なエアブラシツールで作られたように見える芸術作品に自動的に 変換します。

ライセンスの種類によってプログラムの機能が異なります。試用期間中にすべてのオプションを試すことができますので、利用環境に最適な種類 を選んで購入できます。

試用版を起動すると、Home (プラグイン版またはスタンドアロン版)、Home Deluxe (プラグイン+スタンドアロン)、Business (プラグ イン+スタンドアロン)の選択画面が表示され、評価する機能の種類を選択することができます。

ライセンス比較:	Home (Plugin)	Home (Standalone)	Home Deluxe (Plugin+Standalone)	Business (Plugin+Standalone)
使用目的				
非商用	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
商用		—	—	\checkmark
エディション				
Plugin 👑	\checkmark	—	\checkmark	\checkmark
Standalone 🔱		\checkmark	\checkmark	\checkmark
機能				
エアブラシの技法を:				
元の色	—	—	\checkmark	\checkmark
2色	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
5色		—	\checkmark	\checkmark
ツール:				
切り取りツール	_	\checkmark	\$ ⁄	\$∕
指先ツール	—	—	\checkmark	\checkmark
履歴ブラシ	_	_	\checkmark	\checkmark
その他の特長:				
テキスト	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
キャンバス	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
フレームパック	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
プリセット	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
ファイルのインポート/エクスポート: *.airbrush (プリセット)	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
バッチ処理	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
共有	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
印刷	_	\checkmark	\$ ⁄	\$ ⁄
拡大フォーマットで印刷	_	\checkmark	V/	V
EXIF, IPTC	_		0/	0

カラースペース				
RGB	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
СМҮК	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Lab	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Grayscale	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
8 / 16 bits	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
32 bits	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
イメージ フォーマット				
TIFF	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
JPEG	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
BMP	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
PNG	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
RAW	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
DNG	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
PSD	\checkmark	_	*	*
OS				
Windows 7, 8, 8.1, 10 - 32-bit, 64- bit	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
Mac OS 10.11, macOS 10.12-10.14 - 64-bit	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
10 日間の評価期間	\checkmark	\checkmark	\checkmark	\checkmark
価格	\$ 49	\$ 49	\$ 69	\$ 89

ワークスペース

AKVIS AirBrushは、独立したスタンドアロンプログラムとしても、お使いのフォトエディターのプラグインとしても使用できます。

• スタンドアロンは独立したプログラムでプログラムのアイコンをクリックして開くことができます。

スタンドアロン版を起動する方法:

Windows コンピューターの場合: [スタート] メニューまたはプログラムのショートカットを使用します。

Mac コンピューターの場合: [アプリケーション]フォルダーからアプリを起動します。

• プラグインは、Photoshop等のフォトエディターのアドオンとして動作します。

プラグイン版を呼び出すには、イメージエディターのフィルターから選択します。

AKVIS AirBrushのワークスペースは次のように表示されます。



AKVIS AirBrush のワークスペース

プログラム ウィンドウの左側には**イメージ ウィンドウ**があり、**[処理前]と[処理後]**の2つのタブで構成されています。**[処理前]**タブには元のイ メージが表示され、**[処理後]**タブには変換後の画像が表示されます。タブを切り換えて、変換後のイメージと元のイメージを比較する場合は、 イメージ上の任意のポイントをクリックしてください。

ウィンドウ上部には、以下のボタンを含むコントロールパネルがあります。

👔 : AKVIS AirBrushのホームページに移動します。

イメージを開きます(スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Wihdows の場合Ctrl+Oキー、Mac の場合
 合 第 + Oキーです。

このボタンを右クリックすると、最近使用したファイルの一覧が表示されます。表示するファイル数をプログラムの[環境設定]で変更する

こともできます。 処理したイメージをディスクに保存します(スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Wihdows の場 合 Ctrl + s キー、Mac の場合 出 + s キーです。):イメージを印刷します(スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Wihdows の場合 Ctrl + P キー、Mac の 場合光+Pキーです。 🚵 : プログラムから、等のソーシャル ネットワークに写真を投稿して共有できます。 プリセットをエクスポートします(プリセットとはユーザーが保存しておいたイメージ処理に使用する各種設定)。プリセットは拡張 子.airbrushの別ファイルに保存できます(保存可能なプリセット数に制限はありません)。 プリセット一覧をインポートします(.airbrushファイルから)。 🛚 : 各ツールを使って行った最後の操作を取り消します。連続した複数の操作を取り消すことができます。この操作に対するホット キーは、Windows の場合 Ctrl + Z キー、Mac の場合 H + Z キーです。 ▶: 最後に取り消した操作をもう一度やり直します。連続した複数の操作をやり直すことが可能です。この操作に対するホットキー は、Windows の場合 Ctrl + Y キー、Mac の場合 出 + Y キーです。 ボタン(スタンドアロン版のみ):画像をまとめて自動変換できるバッチ処理ダイアログを開きます。 : 元のイメージを現在のパラメーター値を使用して、変換処理を開始します。処理後の画像が[処理後]タブに表示されます。 :変換結果をイメージに適用し、プログラムを閉じます(プラグイン版のみ)。 : バージョン情報を開きます。 : **ヘルプ**ファイルを呼び出します。この操作に対するホットキーは、F1 キーです。 こプログラムの環境設定を変更するための[環境設定]ダイアログボックスを開きます。 :このボタンは、AirBrushに関する最新ニュースを表示するウィンドウを開きます。

メイン ウィンドウの左側には、ツールバーがあります。[処理前]/[処理後] タブにはそれぞれ、異なるツールが表示されます。

事前処理ツール ([処理前] タブ):

🐼 プレビューウィンドウのオン/オフ(表示/非表示)を切り替えます。

後処理ツールは、Home Deluxe と Businessライセンスの [処理後]タブでのみ利用できます。

指先ツールを有効にし、手作り感を与えることもできます。ピクセルを置き換えることによって色を混ぜ、濡れたインク上を指で
 触ってにじむような効果を与えます。

() **履歴ブラシ**ツールを有効にすると、効果を弱め、画像を元の状態にレストアします。

その他のツール

[●]: 【手のひら】 ツールを有効にし、画像を動かしてウィンドウに表示されていない部分を表示できます。画像上でクリックしたままド ラッグして表示画像を動かします。

Q: 【スーム】ツールを有効にし、イメージの表示サイズを変更します。クリックすると、ズームイン(拡大)します。クリックしながらAlt

キーも押すと、ズームアウトします。ロキーを押すと、クリックなしで、ズームツールに切り換えられます。

ツールのアイコン 🔍 をダブルクリックすると、イメージが100%の倍率(実際の大きさ)で表示されます。

イメージをナビゲートしたり、拡大/縮小するには ナビゲーターを使用します。ナビゲーターの赤枠で囲まれた領域は、現在イメージ ウィンドウ に表示されている領域です。赤枠の外はグレー表示になり、イメージ ウィンドウに表示されません。赤枠をドラッグすると画像の表示領域を変 更できます。赤枠を移動させるには、マウスをクリックしたままカーソルをドラッグします。



ナビゲーター

さらに、スクロールバーの使用、キーボードのスペースバーとマウスをクリックしたままイメージをドラッグすることで、**イメージウィンドウ**内に表示され るイメージを変えることができます。マウスのスクロールホイールを使うとイメージは上下に動き、Ctrlキー(Mac の場合はまキー)を押しなが らの場合は左右に動きます。Altキー(Mac の場合はOptionキー)を押しながらの場合は拡大/縮小されます。スクロールバーを右クリック すると、クイックナビゲーション メニューが表示されます。

スライダーまたは 🕣 や 👝 を使用し、**イメージウィンドウ**内のイメージを拡大/縮小できます。 🕁 をクリックするか、スライダーを右に動かすと、イ メージは拡大されます。 👝 をクリックするか、スライダーを左に動かすと、イメージは縮小されます。

さらに、拡大/縮小率の欄に値を入力してEnter (Mac の場合はReturn)キーを押し、イメージの倍率を変更できます。Mac では)よく 使用する倍率の値はドロップダウンメニューにも用意されています。

画像の拡大/縮小は、ホットキーを使っても行えます。+とCtrl++(Mac の場合は H++) で拡大、-とCtrl+-(Mac の場合は H++) で拡大、-とCtrl+-(Mac の場合は H+-)で縮小します。

ナビゲーターの下には、以下のタブを含む設定パネルがあります。

- [ペイント]:エアブラシ効果の設定を調整できます。
- [装飾]:画像にテキストを追加したり、キャンバスを変更したり、フレームを適用したりできます。

[プリセット]フィールドでは、現在の設定内容をプリセットとして保存できます。保存したプリセットは後で使用できます。現在の設定は保存だけでなく、編集や削除もできます。プログラムの起動時には、最後に使用したプリセットが使用されます。

設定パネルの下には、カーソルをパラメーターやボタンに合わせた場合に ヒントが表示されます。ヒントの表示位置や表示/非表示の設定は プログラムの環境設定で行うことができます。

操作方法

AKVIS AirBrush は、エア部脚技法を使用して、写真を芸術作品に変換します。プログラムは、写真から絵画への変換パラメーターの設定から、スタイリッシュでカラフルなエアブラシ(ぼかし)デザインを作り出します。AKVIS AirBrush は、スタンドアロン プログラムとして、またフォトエディターのプラグインとしても使用できます。

写真にエアブラシ効果を与える場合は、次の手順に従って操作してください。

ステップ1:画像を読み込みます。

- スタンドアロン版で作業する場合:

AKVIS AirBrushのスタンドアロン プログラムを実行します。

画像を開くには、ワークスペースの空き領域をダブルクリックするか、コントロールパネルの 🏫 をクリックします。 スタンドアロン版

は、RAW、JPEG、PNG、BMP、TIFF ファイル フォーマットをサポートしています。

プラグイン版で作業する場合:

フォトエディターを起動します。AKVIS AirBrush プラグインは、Adobe Photoshop、Adobe Photoshop Elements、 Corel Paint Shop Pro、他の多くのフォトエディターとの互換性があります。

お使いのフォトエディターでイメージを開くには、 **[ファイル] > [開く]** コマンドを実行するか、ホットキーであるCtrl +0 キー、Mac OS の場合 田 +0 を使用します。

その後、フォトエディターの[フィルター(または効果)]メニューからAKVIS AirBrush プラグインを呼び出します:

AliveColorsの場合、[効果] > [AKVIS] > [AirBrush]; Adobe Photoshopの場合、[フィルター] > [AKVIS] > [AirBrush]; Corel PaintShop Photo Proの場合、[効果] > [プラグイン] > [AKVIS] > [AirBrush]; Corel Photo-Paintの場合、[効果] > [AKVIS] > [AirBrush]。



AKVIS AirBrush ウィンドウ

ステップ 2:エアブラシ効果をスタンドアロン版で適用する前に、切り取りツール 中 を使って写真の一部を切り取って構成(バランス) を調整することができます。

プラグイン版の場合、フォトエディターでこの作業を行えます。



ステップ 3:エアブラシ効果のパラメーターを調整します([ペイント]タブ)。

変換結果のサンプルが、プレビュー領域に表示されます。プレビュー ウィンドウとは、点線で囲われた枠を指します。この枠は、ドラッグしたり、イメージ上の任意の位置に新たに描画して(ダブルクリックで描画)、指定した部分を表示して確認/分析できます。プレビュー ウィンドウは、イメージの処理が開始すると消えますが、設定パネルのパラメーターを変更すると再び表示されるようになります。変換後のイメージと元のイメージを比較する場合は、イメージのプレビュー枠内をクリックしてください。

プレビュー領域のサイズ変更は、[環境設定]ダイアログボックス



ステップ 4: S をクリックして、新しい設定を基に写真を変換します。

処理を中断する場合は、進捗バーの右側の[キャンセル]ボタンをクリックします。

ステップ 5:より印象的でリアルな作品にするために、[装飾]オプションの[キャンパス]、[フレーム]、[テキスト]を使用できます。

ヒント:装飾効果の追加順は、タブの位置に対応しています。順番を変更するには、タブをドラッグします。



ステップ 6:お好みの設定内容をプリセットとして保存し、後で使用することができます。プリセットは3つのタブで共有されます。

プリセットを保存するには、 **[プリセット]**欄にプリセット名を入力し、**[保存]**ボタンをクリックします。今後、このプログラムを実行した際は、このプリセットの設定が使用されます。各種パラメーターの値を変更した場合、[リセット]ボタンをクリックすることで、プリセットの初期設定に戻すことができます。

プリセットを削除するには、一覧から目的のプリセットを選択し、[削除]をクリックします。

プリセットを指定してイメージを処理するには、ドロップダウン メニューから選択し、 🍉 をクリックします。

🔬 と 🕼 ボタンを使用してプリセットのインポートやエクスポートもできます。

ステップ 7:画像の仕上げとして、指先ツール 😡 と履歴ブラシ 🚱 が利用できます。(Home Deluxe/Business ライセンスのみ、[処理後]タブよりアクセス)。

注意:最終処理段階で使用します。 ボタンで処理を再実行した場合、ブラシを使用した編集が失われる場合があります!

ステップ 8:処理画像を共有するには、 をクリックします。 画像を公開可能なサービスの一覧が表示されます。 サービスには、 が 含まれます。

スタンドアロン版では、印刷 を行うこともでき、その場合は、 👘 をクリックします。



ステップ 9:結果を保存します

- スタンドアロン版で作業する場合:

をクリックすると、[名前をつけて保存]ダイアログボックスが開きます。ファイル名を入力し、ファイルの種類 (TIFF、BMP、JPEG、PNG)を選択し、保存先フォルダーを選択します。

プラグイン版で作業する場合:

をクリックして適用します。AKVIS AirBrushプラグインが終了し、画像がフォトエディターのワークスペースに表示されます。

[ファイル] > [名前を付けて保存]コマンドを使用して[名前を付けて保存]ダイアログボックスを開き、ファイル名の入力、ファイルの種類の選択、保存先フォルダーの指定を行ないます。

エアブラシ技法を使用した効果

ぼかし処理は、エアブラシなどの特殊なツールを使ったペイント技法です。直接テクスチャに触れることがないこの技法では、薄いストローク、 些細ともいえるディテール、ぼかしたエッジを追加できます。処理結果は素晴らしく、たいてい写真のような鮮明な品質と驚くべきリアル感が得ら れます。

さらに、車、バイク、ヘルメットへのグラフィックの追加や携帯電話、コンピューター、家電製品のデコレーション、Tシャツのデザインやネイルアート の作成にも利用できます。この技法を使うと、1枚の写真が芸術作品に早変わりします。この技法は、現代美術の新しいトレンドとなりつつあり ます。この技法を使った作品は、これまでにない鮮やかさと詳細度により、仕上がりが素晴らしく、人目を引きます。

AKVIS AirBrush は、写真をエアブラシ技法を使ってぼかすことができます。設定パネルの[ペイント]タブでは、写真から変換するための各 種設定を調整できます。



エアブラシ効果

効果パラメーター

ディテール (設定可能範囲は 0-100): ディテールの度合いを指定します。値を下げることにより、ぼかし効果を作り出すことができます。



ディテール = 10

ディテール = 90

鮮明さ(設定可能な範囲は 1-50): 隣接したピクセルの色のコントラストを変更します。値が高いほどラインと境界が鮮明になります。



鮮明さ= 5

鮮明さ= 40

にじみ (設定可能範囲は 30-200): にじみ度合いを設定します。値を高く設定すればするほど、写真にそっくりな絵画がスケッチ画のような 絵画になります。



にじみ = 40

にじみ = 160

[シェーディング] グループ内のパラメーターは、画像内の指定した部分を暗く(濃く)します。選択した領域に応じて、変更は特定の色にのみ影響します。

どの領域を処理するかを選択します。

シャドウ: 画像内の最も暗い(濃い)部分

ミッドトーン:画像内の明るさ/暗さが中程度の部分

ハイライト: 画像内の最も明るい(薄い)部分



異なる領域への影の適用

シャドウ

中間調

ハイライト

明るさ(設定可能範囲は 0-100):画像に明るいシェーディングを加えます。



コントラスト (設定可能範囲は -25 から 25): イメージ内の明暗の違いを強めたり(0以上の値)、弱めたり(0以下の値)します。



コントラスト = -20

コントラスト = +15

スプレー:小さな点を多く追加することによって、ペンキの吹き付け(分散)を模倣します。

の強度(0-80):値が高いほど、しっかりしたテクスチャになります。



の強度 = 35

の強度 = 80

滑らかさ(0-100):低い値ではノイズが小さな点となって表示され、高い値では、斜線となって表示されます。



滑らかさ = 30

滑らかさ = 100

角度 (0-180): このパラメーターは、イメージに対して効果が広がるラインの傾斜角度 (x軸から時計回りに計測)を設定します。



角度 = 30

角度 = 115

スマートコントラスト。このチェックボックスは写真に影とハイライトを加え、カラーを再分配し、写真をもっと表現豊かに鮮明に仕上げます。



[スマートコントラスト]チェックボックスがオフ

[スマートコントラスト]チェックボックスがオン

色:使用する色を変更することができます。

注意:色の変更は、Home Deluxe および Business ライセンスでのみ利用可能です。

色を変更する方法は三通りあります。

元の色. 画像は、オリジナルの色範囲を使用して処理されます。



2色: 2色の色のみを使用して画像を処理します。ペンキの色と背景の色をそれぞれ選択できます (デフォルトでは白と黒)。 カラーパレットをクリックし、標準の[色の選択]ダイアログから色を選択してください。

ボタンは、色をデフォルト(白黒)に戻す際に使用し、 ながない、背景とストローク(ペン)の入れを入れ替える際に使用します。



5色 : 5色の色を使用して画像を処理します。グラデーションが明るい→ミッドトーン→暗い色へのと徐々に置き換えられます。セル内の色をドラッグすることで色を入れ替えることもできます。

自動挿入:中央の3つのカラーセルを、最初と最後のセルの値に応じて自動的に挿入する場合に使用します。

ランダム:カラーセルの色をランダムに選択する場合に使用します。

リセット: 白黒の色範囲に戻す場合に使用します。



5色

エアブラシ技法を使用した作品にキャンパスを使用

AKVIS AirBrush を使用した場合、サンドペーパー、MDF ボード、レンガの壁などどんな表面にでも描画できます。

テクスチャの選択と変更を行うには、**[装飾]**グループの **[キャンバス]** タブに切り替えます。**[キャンバスの使用]**チェックボックスをオンにしてください。

ヒント:装飾効果の適用順を変更するには、[キャンパス]/[フレーム]/[テキスト]の各タブをドラッグして入れ替えます。



テクスチャを使用したエアブラシ効果

テクスチャの選択は、**[ライブラリー] > [表面]**から選択するか、手持ちのサンプルを**[ライブラリー] > [ユーザー定義...]**から読み込みま す。

キャンバス設定の調整(AKVIS社 Webサイト上の英語チュートリアル)

フレームを挿入

AKVIS AirBrush では、エアブラシ技法を使用した作品にフレームを追加することもできます。

[装飾]グループの[フレーム]タブに切り替え、[フレーム]チェックボックスをオンにし、希望のフレームとテクスチャを選択します。

ヒント:装飾効果の適用順を変更するには、[キャンパス]/[フレーム]/[テキスト]の各タブをドラッグして入れ替えます。



エアブラシ技法を使用した作品にフレームを追加

適用できるフレームの種類:

- クラシック
- パターン
- ストローク
- ビネット
- 台紙

テキストやウォーターマークを追加

AKVIS AirBrush の[テキスト]タブでは、オリジナルの作品を作るために、署名やテキストを追加したり、グリーティング カードを作成したり、 ロゴやウォーターマークを挿入して作品を保護したりできます。

テキストを挿入するには、【装飾】 > [テキスト]の順に選択します。初期設定ではタブ内のパラメーターが無効になっています。[テキスト] または [画像]のいずれかのモードを選択します。

ヒント:装飾効果の適用順を変更するには、[キャンパス]/[フレーム]/[テキスト]の各タブをドラッグして入れ替えます。



エアブラシ技法と挿入したテキスト

画像にどんなテキストでも追加できます。

テキスト/ウォーターマークの設定を調整(AKVIS社のWebサイトの英語チュートリアル)。

プリセットの操作方法

AKVIS AirBrush には、すぐに使えるプリセットが多数用意されています。内蔵のプリセットは、プログラムを使い始め、使い慣れるのに便利です。エアブラシ技法を使用した作品はどんな写真からでも簡単に作成できます。

カーソルをドロップダウンリストのプリセット名に移動させると、リストの左側に小さなウィンドウで適用結果が表示されます。



設定のすべてのタブには、共通のプリセット一覧が用意されています。新しいプリセットを作成すると、すべてのタブで設定すべてが利用できるよ うになります。

プリセットを作成するには、設定を調整し、[プリセット]欄にプリセット名を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

選択したプリセットをデフォルト設定に戻すには、[リセット]をクリックします。

プリセットを削除するには、一覧から目的のプリセットを選択し、[削除]クリックします。

AKVIS ビルトイン プリセットは削除できません。

プリセットを.airbrush ファイルに保存するには、

ユーザー プリセットのインポート/エクスポート方法の詳細はこちらを参照ください。

プログラムの環境設定

[環境設定]ダイアログボックスを開くには、

言語	日本語
インターフェイスの拡大/縮小	自動
インターフェイス テーマ	明るい
プレビューウィンドウサイズ <mark>(</mark> ピクセル)	1000
O 隠す	
↓ 最近使ったファイル 30 🗧 🗧 ☑ OS指定のダイアログボックスを使用	
∟ 最近使ったファイル 30 ♥ OS指定のダイアログボックスを使用 ♥ コントロールパネルを常に表示	

- 言語:ドロップダウンメニューから目的の言語を選択して変更します。
- インターフェイスの拡大/縮小:インターフェイス要素のサイズを選択します。自動に設定されている場合、ワークスペースは、自動的 に画面の解像度に合わせて拡大/縮小されます。
- インターフェイステーマ:インターフェイスのテーマを選択します。明るい, グレー または 暗いの3種類のテーマがあります。
- プレビューウィンドウサイズ: クイック プレビュー領域のサイズを 200x200 ピクセルから1000x1000 ピクセルの間で自由に設定できます。デフォルトの設定では、700(700x700 px)に設定されています。
- 初期の比率:このパラメーターは、開いたイメージをイメージ ウィンドウに拡大/縮小する方法を設定します。このパラメーターは2つの 値のいずれかを設定します。
 - [画面に合わせる]:イメージウィンドウに全体が表示されるように、拡大/縮小が調整されます。
 - [100%]: イメージは拡大/縮小されません。[100%]に設定すると、ほとんどの場合、イメージの一部のみウィンドウに表示されます。
- ヒントパネル:カーソルをパラメーターやボタンに合わせた場合、それらに関する簡単なヒントが表示されます。ヒントの表示方法に関する設定(表示位置)は以下の通りです。
 - **イメージウィンドウの下**:メインウィンドウ内のイメージの下に表示します。このモードは、ウィンドウの高さが低く、設定パネルの下にヒントを表示するだけのスペースがない場合に便利です。
 - 設定パネルの下:右側の設定パネルの下にヒントが表示されます。
 - 隠す:ヒントの表示する必要がない場合は、このオプションを選択します。
- 最近使ったファイル(スタンドアロン版のみ):最近使ったファイルの表示数を指定します。時間でソートされた使用ファイルの一覧は、
 を右クリックすると表示されます。最大数:設定可能な最大ファイル数は、30ファイルです。
- [OS指定のダイアログボックスを使用]チェックボックス:チェックボックスがオンの場合は、システムの[開く]/[保存]ダイアログボックスが 使用されます。チェックボックスがオフの場合は、AKVIS ファイル ダイアログボックスが使用されます。
- [コントロールパネルを常に表示]チェックボックス:トップパネルの表示/非表示の切り替えができなくなります。つまり、このチェックボックスがオンの場合、パネルは常に表示されます。

[環境設定]ウィンドウでの変更内容を保存するには、[OK]をクリックします。

既定値に戻す場合は[既定値]をクリックします。

バッチ処理

AKVIS AirBrush がサポートしている バッチ処理 機能は、同じ設定で一連の(複数の)画像を自動的に変換することができ、時間と労力の節約になります。バッチ処理は、パンフレットに同じスタイルのイラストをたくさん作成する場合やビデオのすべてのフレームを処理する場合に 便利です。



これまでに、バッチ処理機能を使ったことがないとしても、操作方法は簡単に覚えられます。

AKVIS AirBrush のスタンドアロン版をご利用の場合は、こちらの手順をご覧ください。

AirBrush のプラグイン版を Photoshop で使用する場合、こちらのチュートリアルをご覧ください。

バッチ処理: プラグイン

AKVISバッチ処理を使うと、複数のファイルに自動的にプラグインを適用することができます。

複数のファイルにプラグインを適用するには、まず、[バッチ処理]コマンドを使ってアクションを作成しておき、そのアクションをイメージが保存されているフォルダに適用します。アクションには複数のコマンドを記録することができるため、一度に大量のイメージを処理できます。

ステップ1: ハードディスクに'source-files'と'result-files'の2つのフォルダを作成します。 ステップ2: 'source-files'フォルダのフレームを1つ選び、Adobe Photoshopで開きます。



ステップ 3: [アクション]パレットを開き、**[新規作成]**ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、新規アクションセットの名前を 設定します(例: AKVIS Action)。



ステップ 4: パレット下部の[アクションの新規作成]ボタンをクリックします。表示されるウィンドウにて、アクション名を設定します(例: Neon)。



[記録]ボタンをクリックしてアクションの記録を開始します。



ステップ 5: AKVISを呼び出し、最適なパラメータ設定を行います。



ステップ 6: 📈 をクリックして適用します。



ステップ 7: [ファイル]メニューから[名前を付けて保存]をクリックし、'result-files'フォルダにイメージを保存します。 ステップ 8: [アクション]パレット下部の[停止]ボタンをクリックしてアクションの記録を停止します。



ステップ 9: イメージを閉じて、'result-files'フォルダに保存したばかりのファイルを削除します。 ステップ 10: アクションが作成されたので、ビデオフレームのバッチ処理ができるようになりました。エディタの[ファイル]メニューから[自動] > [バッチ]コマンドを選択します。

ステップ 11:表示されるバッチウィンドウ内のすべてのデータと設定を割り当てます。

[セット]フィールドで"AKVIS Actions"を選択し、[アクション]フィールドで"Neon"を選択します。

[ソース]フィールドはイメージのソース選択に使用します。フォルダ エントリ(特定のフォルダをソースとして指定できます)を指定します。フォルダの[選択]をクリックし、'source-files'フォルダを指定します。

[ファイルを開く]コマンドをアクションに記録しない場合は、["開く"コマンドを無視]チェックボックスをオフにしてください。 [保存先]フィールドでフォルダ エントリを指定し、[選択]をクリック後、'result-files'フォルダを選択します。 ["名前を付けて保存"コマンドを省略]オプションをオンにします。 [ファイル名]では、処理後のイメージの名前変更方法を設定します。名前を変更しない場合は、最初のフィールドでドキュメ

【ノアイル名】では、処理後の1メーンの名削変更方法を設定します。名削を変更しない場合は、最初のノイールトでトキュメント名を指定し、2つ目のフィールドで拡張子を指定します。

実行	実行後(2): フォルダー ~		Cox
torh (I) : AKVIS Actions	潮快(H)		
アウション(A): Neon			\$4576
ソース(S): フォルジー ~ 新祝(C)	○ "別名で保存" コマンドを省時()() ファイ ルの名前 (例: MyFile.gif		
	ドキュメントの名前	ドキュパトの名前	
□ "開く"コマンドを無視(8)	批課子 (小文字)	结强子 (小文字)	
🖬 サブフォルダーをすべて含める(1)		tal.	
□開≮ダイアログを非表示(2)		tai.	
〕カラーブロファイル警告を非表示(2)		tai.	
15=(0): 15-発生時に中止 -		tal.	
	開始シリアル番号: 1 互換性: III Windows()() 〇 Mac OS()	9) 🗆 Unix(U)	

ステップ 12: 「バッチ」ウィンドウの[OK] ボタンをクリックします。これで、Photoshopは'source-files'フォルダ内のフレームを1つづつ処理し、'result-files'フォルダに保存していきます。1つのファイルの処理には約18秒かかり、591フレームで構成されたビデオ全体の処理には約3時間かかります。

印刷

AKVIS AirBrush のスタンドアロン版では、イメージを印刷することもできます。 を押すと [印刷]オプションが表示されます。



AKVIS

設定パネルのパラメーターを調整します。

リストからプリンターを選択肢、希望の解像度と部数を指定します。

[印刷の向き]では、紙の方向を設定します。縦または横から選択します。

[ページ設定]をクリックして表示されるダイアログボックスでは、用紙サイズ、印刷の向き、余白などの設定を行うことができます。

[余白のリセット]をクリックすると、ページのマージンをデフォルトの設定値に戻すことができます。

イメージの印刷サイズを変更するには、【比率】、【幅】、【高さ】、【ページに合わせる】等のパラメーターを調整します。これらは印刷にのみ影響するものであり、イメージ自体には影響しません。印刷するイメージのサイズ変更を行うには、[比率]に値を直接入力するか、【幅】 と【高さ】に値を入力します。

イメージサイズを用紙に合わせる場合は、[ページに合わせる]チェックボックスをオンにします。

ページ上のイメージをマウスで動かしたり、矢印キーを使って揃えたりできます。

[枠]を有効にし、枠の幅や色を指定できます。

色パレットをクリックして、[背景色]を変更できます。

[ページ] タブでは、1枚にイメージを複数印刷するための設定を行うことができます。



ページの印刷

- [割り付け]: 1ページに画像を何枚印刷するかを指定します。
- [水平方向] と [垂直方向]: これらの数は、それぞれイメージの行と列の数を意味します。
- [間隔]: イメージ同士の間隔を指定します。

[ポスター] タブでは、大きな画像を複数のページに分け、それぞれの結合部分とともに印刷することができます。



ポスター印刷

- 【ページ】: チェックボックスがオンの場合、イメージを何枚に分けて印刷するかを指定できます。この設定に応じて、イメージの 拡大率が調整されます。チェックボックスがオフの場合、プログラムが実際のサイズに応じて、自動的に最適枚数を選択してくれ ます。
- [のりしろ]: チェックボックスがオンの場合、ページの結合部分ののりしろの幅を指定できます。のりしろはページの右側と下部に 追加されます。
- [切り取り線]: チェックボックスがオンの場合、余白に切り取り線を表示させることができます。
- [ページ番号の表示]: チェックボックスがオンの場合、行と列の番号が余白部分に表示されます。

指定したパラメーターでイメージを印刷するには、**[印刷]**ボタンをクリックします。 変更をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じるには、**[キャンセル]**をクリックします。

AIRBRUSH ギャラリー

AKVIS AirBrushを使った作品を集めたギャラリーをご覧ください。すべての作品は写真から変換したもので、ソフトウェアの可能性が一目でわかります。

「二匹のトラ」作成者:Claude Girolet



クリックすると、拡大表示

「印象的なフェイスペイント」作成者:Claude Girolet



クリックすると、拡大表示

「たんぽぽ」作成者:W. Demuth



元のイメージ

エアブラシ技法を使用(白黒)

「ひまわり」作成者:Lidia Rosaliska



元のイメージ

エアブラシ技法を使用(カラー)

「哲学者」作成者:Lidia Rosaliska



元のイメージ

エアブラシ技法を使用(白黒)

オリジナルTシャツをデザイン

AKVIS AirBrush を使うと、アーティスティックなイラストを簡単に作成できます。さらに、Tシャツ、マグカップ、ポスターのためのオリジナルのデ ザインを作成できます。



バーチャル(画面上)のTシャツのデザインは、オンラインショップや Web プロジェクトで活用できるでしょう。実際にTシャツに印刷するには、 AirBrushで処理した画像を特別な用紙(アイロン転写紙/Tシャツ転写用プリント紙)に印刷し、アイロンでTシャツに転写するか、一般のプリ ントサービスをご利用ください。

このチュートリアルでは、AKVIS AirBrush のプラグイン版を AliveColors と共に使用しました。

ステップ 1: AliveColors で画像を開き、レイヤーのコピーを作成します([レイヤー]メニューの[を複製]を使用)。 ステップ 2: AKVIS AirBrush プラグインを呼び出します ([効果]メニュー > [AKVIS] > [AirBrush]の順に選択)。

プレビュー領域には、デフォルトの設定で処理された場合の結果が部分的に表示されます。



AKVIS AirBrush ワークスペース ステップ 3:プリセットを1つ選択するか設定を任意で調整します。ここでは、表情豊かな画像になるよう設定を調整します。



設定の調整

ステップ 4:画像全体の処理を行うには をクリックし、結果を適用するには をクリックして、AliveColors に戻ります。



ステップ 5: 画像領域を広げるため、[[イメージ] > [サイズ変更] > [キャンバスサイズ]のコマンドを使用します。 指先ツール のを有効にし、全体(帽子、腕、シャツの下の部分)のエッジ部分のスムージングを行うために適用します。



ステップ 6:白の無地Tシャツの画像を開きます。Tシャツの上に先ほど処理した画像を貼り付け、ブレンドモードの[乗算]を選択します。



白Tシャツでのデザイン

ステップ 7: グレーの影を使わずに画像のコントラストを強めるには、しきい値 効果を適用できます。効果を適用するには、[イメージ] > [調整] > [しきい値]の順に選択します。

適用した例として、別の写真を使用しました。



AirBrush処理後

しきい値効果適用後

黒の無地Tシャツにデザインを転写できます。ブレンドモードを [スクリーン]に変更します。画像にテキストを追加することもできます。



黒Tシャツでのデザイン

世界に1つしかないオリジナルTシャツに周囲の人も羨むでしょう!

AKVISプログラム

AKVIS AirBrush - エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用

(Windows | Mac)

AKVIS AirBrush は、写真をスプレー塗料またはインキをスプレーする特殊なエアブラシツールで作られたように見える芸術作品に自動的 に変換します。ソフトウェアは、選択した写真から絵画への変換設定を使用して、画像からスタイリッシュでカラフルなエアブラシデザインを作成す る芸術的なフィルタとして動作します。詳細情報



AKVIS ArtSuite - 写真をオリジナルで華やかに飾ります!

(Windows | Mac)

AKVIS ArtSuite は、写真を飾るための印象的かつ多用途な効果を集めたものです。写真をオリジナルで華やかに飾ります! 友人へ送る ポストカードの作成、旅の思い出アルバムの作成、デスクトップ用の壁紙、または、アート感覚で楽しむためなど、さまざまな場合で必要になる でしょう。本ソフトウェアには、19 以上の基本的な効果が用意されており、効果版を無制限に作成することができます。詳細情報



<u>AKVIS ArtWork - 写真から絵画を作成しましょう!</u>

(Windows | Mac)

AKVIS ArtWorkは、様々なペイントテクニックを模倣できるよう設計されています。プログラムは、8 種類のペインティングスタイルを提供しています: 油絵、技法、グアッシュ、コミック、ペン & インク、リノカット、パステル、点描。簡単にデジタル写真から名作を作り出すことができます。 詳細情報



<u>AKVIS Chameleon – フォトコラージュ作成</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Chameleon は、挿入した被写体の自動調整、対象のイメージカラー範囲の調整、被写体の境界の円滑化などができる効果 的なツールです。このツールはいくつかの目的に役立ちます: 写真に新しい被写体を挿入したいけれど、従来のツールよりもフレキシブルで簡 単なものがほしい(コラージュ作成),いらない不具合を、イメージの近くのパーツと置き換えて隠したい(クローンツールと類似)。詳細情報



AKVIS Charcoal — 簡単なステップで写真が木炭画になります!

(Windows | Mac)

AKVIS Charcoal は、写真を木炭やチョークを使用して描いた絵のように変換することのできる芸術的なツールです。黒と白の著しい違い を使用した材料の統合もできます。色やオプションを使用することによって、素晴らしい芸術的な効果を作り上げることができます。詳細情報



<u>AKVIS Coloriage – 白黒写真を色付けする</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Coloriage で白黒写真に息吹を!

Coloriageを使用すると、白黒写真をカラー写真として蘇らせることができるだけでなく、カラー写真の色を変更して印象を刷新したりすることができます。詳細情報





<u>AKVIS Decorator - 被写体の模様や色を変更</u>

(Windows | Mac)



AKVIS Decorator は、被写体表面の色や模様を違和感なく変更することができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すると、女性のドレス、車体、家具など、写真の一部を選択して、新しい色や模様を適用することが可能です。詳細情報

<u>AKVIS Draw - 手書きの鉛筆画への変換</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Draw は、デジタル画像から、手書きの鉛筆画やラインアートを作成します! ソフトウェアは非常に使いやすく、ワンクリックで自然な 鉛筆画を作成します。詳細情報



(Windows | Mac)

AKVIS Enhancer は、不鮮明になってしまった原因に関わらず、ディテールを高めることができるイメージ補正ソフトウェアです。本プログラムは、露出が均一ではない写真から露出不足、露出過度、中間調の各領域のディテールを検出します。詳細情報



AKVIS Frames - フレームパック

(Windows | Mac)

AKVIS Frames は、AKVISフレームパックと共に機能する無料写真校正ソフトウェアです。

このプログラムを使えば、専用の写真フレームであなたの写真を簡単にデコレートすることができます! 詳細情報



<u>AKVIS HDRFactory — 実際よりも明るい画像に</u>

(Windows | Mac)

AKVIS HDRFactory では、単一イメージまたは同様のイメージを複数枚を使用して、HDRイメージを作成できます。このプログラムは画像修正を行うために使用することもできます。 AKVIS HDRFactoryで写真に息吹、そしてより鮮やかな色合いを!詳細情報



<u>AKVIS LightShop - 光と星の効果</u>

(Windows | Mac)

AKVIS LightShop を使って、無限の光のイメージ効果を作成してみましょう。荒れ模様の空にある光、町を横切るカラフルな虹、雫に映る反射、暖炉の燻っている木の炎、夜空の中で輝く未知のサイン、太陽の揺らめく炎、遠方の惑星の光、花火 - 貴方の想像の限りに!詳細情報



AKVIS Magnifier — きれいに画像解像度を上げることができます!

(Windows | Mac)

AKVIS Magnifier を使えば、効率的に画像解像度を上げることができます。Magnifierは、先進の拡大アルゴリズムを用い、ポスターサイズ印刷にまで対応できるよう、デジタル画像を驚くほど美しく超高解像度に拡大します。詳細情報



<u>AKVIS MakeUp - 理想の肖像画を作成しましょう!</u>

(Windows | Mac)

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。

肌に見られるシミなどのレタッチを行い、輝きがあり、美しく、滑らかで、澄んだ肌を作り出します。詳細情報



AKVIS NatureArt - リアルな自然現象がデジタルアートで再現できる!

(Windows | Mac)

AKVIS NatureArt は、壮大な自然現象をデジタル写真に再現するための素晴らしいツールです。自然の効果は、私たちが受ける印象 に与える影響が大きく、写真からくる印象を強調するために使用することもできます。 自然現象の効果を劇的に追加したり、天気を変えたりで きます! 詳細情報



AKVIS Neon - 写真を簡単にネオンのような発光した画風に加工できます!

(Windows | Mac)

AKVIS Neon は、ネオンのような発光インクを使用して描いたように見える写真に変換します。このツールを使用すると、驚くような輝くライン エフェクトを作成できます。まるで光を使って描く画家になったような気分が味わえます! 詳細情報



AKVIS Noise Buster — デジタルノイズリダクション

(Windows | Mac)

AKVIS Noise Buster を使用すると、写真の印象を損なうことなく、デジタル写真上の輝度ノイズとカラー ノイズの両方を低減することが

でき、プロの写真家が撮影したような仕上がりが得られます。 デジタル ノイズが生じる要因はいくつか考えられます。カメラ マトリクスの加熱、 長時間露出撮影、スモール ピクセル サイズ (これが原因で、デジタル コンパクト カメラを使用した場合、デジタル SLR よりもノイズの多い写 真が生成されてしまう)、高 ISO 設定などがその要因です。詳細情報



<u>AKVIS OilPaint 一油絵効果</u>

(Windows | Mac)



AKVIS OilPaint は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。プログラムの特長は、ブラシストロークの芸術的な適用を行うユニークなア ルゴリズムにより、可能な限り本物のブラシで描いたように見えるよう変換されるという点です。詳細情報

AKVIS Pastel — 写真をパステル画に変換

(Windows | Mac)

AKVIS Pastel は写真をパステル画調に変換します。このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。詳細情報



<u>AKVIS Points 一 点 描</u>

(Windows | Mac)

プログラムを使用することで、イメージを点描画法を使用した芸術作品に変換できます。写真であっても、点描画法を使用した素晴らしい絵画 になります! 詳細情報



AKVIS Refocus - ピンボケの修正とぼかし効果

(Windows | Mac)

AKVIS Refocus は、ピンぼけしたイメージを鮮明にします。イメージ全体の処理を行うことはもちろん、背景に対して手前の被写体などが 目立つように指定部分のみピントの調整を行うこともできます。 はっきりした画像であっても、さらに改善できる余地は必ずあります。特殊な効 果で特定の部分を目立たせるには、部分指定のツールを使ったピントの調整を行うことができます。 詳細情報



<u>AKVIS Retoucher 一 画像修復ソフトウェア</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Retoucher は、傷やチリを効果的に除去できるソフトウェアです。Retoucherでは、チリ、傷、破片、しみ、水腐れ、その他損 傷を受けた写真に見受けられる不具合を除去することができます。Retoucherは、生産性を向上し、表面の不具合による作業を減らすこと ができるのです。詳細情報



AKVIS Sketch - 写真から鉛筆画を作成しましょう!

(Windows | Mac)

AKVIS Sketch は、写真を鉛筆画や水彩画に自動的に変換するためのソフトウェアです。Sketch を使うと、黒鉛や色鉛筆、木炭や水彩の技法を真似て、実際に描いたようなカラーや白黒の絵を作成することができます。詳細情報



AKVIS SmartMask - 選択範囲の作成を簡単にします

(Windows | Mac)

AKVIS SmartMask は楽しみながら使え、時間も節約できる効率的な選択範囲用ツールです。今までにはない、シンプルな選択範囲 用ツールです! 選択範囲の指定にかかる時間が短縮される分、創作活動に時間を使うことができます。詳細情報



<u>AKVIS Watercolor — 水彩画</u>

(Windows | Mac)

AKVIS Watercolor は、本物さながらの素晴らしい水彩画を生成できます。詳細情報

